

平成24年度 シラバス	学年・期間・区分	4年次・前期・B群	
	対象学科・専攻	機械, 電気電子, 電子制御, 情報, 土木工学科	
倫理学 (Ethics)	担当教員	中村 隆文 (Nakamura, Takafumi)	
	教員室	一般科棟3階 (TEL: 42-9043)	
	E-Mail	nakamura@kagoshima-ct.ac.jp	
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義 / 学修単位 [講義Ⅱ] / 2単位		
週あたりの学習時間と回数	[授業(100分) + 自学自習(200分)] × 18回		
[本科目の目標] 日常生活において出会うさまざまな倫理的問題がどのような問題なのかを具体的事例に基づき考察する。それによって、現代の倫理学は何を問うているのかを理解するのが本科目の目標である。			
[本科目の位置付け] 2年次の「倫理」の延長として位置し、主に義務論・功利主義を区別・批判しながら諸問題を考察する。5年次の人文社会科学の諸教科、「技術倫理総論」、および専攻科2年の「技術倫理」と関連する教科である。			
[学習上の留意点] 単になる暗記に終わることなく、自分自身で問題を考え抜く態度を身につけること。教科書や適宜配布するプリントを参考に毎回復習し、200分以上の自学自習を行うこと。			
[授業の内容]			
授 業 項 目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
1. 嘘はゆるされるか	2	<input type="checkbox"/> 行為規範の普遍妥当性を理解できる。	教科書 pp.17-27
2. 多数者の犠牲は許されるか	2	<input type="checkbox"/> 生存功利主義とサバイバル・ロタリーを理解できる。	教科書 pp.28-37
3. 誰を救うか?	2	<input type="checkbox"/> 功利主義と義務論的な立場との違いを理解できる。	教科書 pp.38-49
4. エゴイズムに基づく行為	2	<input type="checkbox"/> 快樂主義の意義について理解する。	教科書 pp.50-64
5. どうすれば幸福の計算がきけるのか	2	<input type="checkbox"/> 厚生経済学の理念について理解する。	教科書 pp.65-84
6. 判断能力があるとは?	2	<input type="checkbox"/> バイオエシックスにおける人格概念を理解できる。	教科書 pp.85-99
7. 「である」から「べきである」を導き出すことはできないか	2	<input type="checkbox"/> 自然主義的誤謬批判の立場とそれに関連する直覚主義、情緒主義、世俗的主意主義などの議論を理解できる。	教科書 pp.100-116
前期中間試験	2	1～7についての達成度を確認する。	
8. 正義の原理は純粋な形式で決まるのか?	2	<input type="checkbox"/> カントの定言命法とヒュームの正義論、ミルの功利主義的な普遍化理論を理解できる。	教科書 pp.117-129
9. 思いやり道徳の規則とは	2	<input type="checkbox"/> 黄金律と互酬性、道徳の基本構造を理解できる。	教科書 pp.130-150
10. 正直者が損しないように	2	<input type="checkbox"/> 囚人のジレンマの構造、ただ乗り問題を理解できる。	教科書 pp.151-166
11. 他人に迷惑をかけなければ何をしてもよいか	2	<input type="checkbox"/> 他者危害原則、愚行権を中心とする自由主義の立場とその問題点を理解できる。	教科書 pp.167-189
12. 貧しい人を助けるのは豊かな人の義務であるか。	2	<input type="checkbox"/> ミルの自由主義の背景になっている、相互的な完全義務と恩恵的な不完全義務について理解できる。	教科書 pp.190-203
13. 現在の人間には未来の人間に対する義務があるか	2	<input type="checkbox"/> 世代間倫理、「恩」の概念を理解できる。	教科書 pp.204-219
14. 正義は時代によって変わるか	2	<input type="checkbox"/> 相対主義に関する議論の構造を理解できる。	教科書 pp.220-233
15. 科学の発達に限界を定めることができるか	2	<input type="checkbox"/> 科学技術の功罪、可能性と危険性を理解できる。	教科書 pp.234-246
前期期末試験	2	8～15についての達成度を確認する。	
試験答案の返却・解説	2	各試験において誤った部分の訂正・理解をする。	
[教科書] 『現代倫理学入門』(加藤尚武著、講談社学術文庫、1997)			
[参考書・補助教材] 必要な資料文献は適宜プリントして配布する。			
[成績評価の基準] 中間試験および期末試験成績 (100%) — 授業態度 (20%)			
[本科(準学士課程)の学習教育目標との関連] 1-a, 4-a			
[教育プログラムの学習・教育目標との関連] 1-1, 4-1			
[JABEEとの関連] (a), (b)			

Memo